

令和3年5月31日

市立旭川病院

市立旭川病院における新型コロナウイルス感染症病床の増床について

1 増床場所及び増床数

4階西病棟（一般病棟）を2病棟目の新型コロナウイルス感染症病棟として稼働
35床（うち重症者2床）

※昨年11月から、6階西病棟（一般病棟）で35床を稼働している。

増床により、新型コロナウイルス感染症病床は70床（うち重症者2床）となる。

※医療スタッフが限られることから、重症者病床が稼働している場合は、15床程度の稼働とし、重症者が見込まれない場合は30床程度稼働するなど、臨機応変に対応。

2 増床稼働日

令和3年6月1日（火）から

3 休床となる病棟

4階西病棟、7階東病棟（いずれも、これまで一般病棟として稼働）

4 他診療への影響

（1）外来診療

昨年12月に軽症の患者様に対して、可能な範囲で受診をお控えいただくお願いをしていたところであるが、今回、改めてのお願いを実施。

（お近くのかかりつけ医の受診、電話による薬のみでの受診など）

（2）入院診療

現在、70%程度で実施している稼働率を50%程度とする。

（3）手術

緊急の場合を除き、一部予定を延期させていただくことも想定。

（4）救急医療

影響が出ない、又は影響が最小限となるように、最大限努める。